



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月27日

上場取引所 東

上場会社名 栄研化学株式会社

コード番号 4549 URL <http://www.eiken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表執行役社長

(氏名) 寺本 哲也

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長

(氏名) 渡辺 裕之

TEL 03-5846-3379

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	21,204	1.8	2,510	12.8	2,612	17.9	1,467	12.5
23年3月期第3四半期	20,828	1.6	2,225	32.4	2,216	25.8	1,304	32.9

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,469百万円 (20.4%) 23年3月期第3四半期 1,221百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	80.80	80.11
23年3月期第3四半期	71.84	71.45

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	32,923	21,397	64.6	1,171.23
23年3月期	32,642	20,451	62.3	1,120.32

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 21,276百万円 23年3月期 20,351百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	12.00	—	18.00	30.00
24年3月期	—	12.00	—		
24年3月期(予想)				13.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,610	0.2	2,210	△18.4	2,280	△17.8	1,080	△35.4	59.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規一社(社名) 、 除外一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	21,770,719 株	23年3月期	21,770,719 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	3,605,197 株	23年3月期	3,605,174 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	18,165,534 株	23年3月期3Q	18,163,715 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるなかで一部回復の兆しがみられた一方、欧州の政府債務危機や歴史的な円高・株安の進行などにより、経済活動の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

臨床検査薬業界におきましては、昨年度の診療報酬の全体改定率が10年ぶりのプラス改定となりましたが、引き続き厳しい経営環境が続いており、各企業はより一層の経営の効率化と合理化が求められる状況となっております。

このような環境の下、当社グループは、新経営構想“EIKEN ROAD MAP 2009”の方針に基づいて、国内での主力製品の売上拡大に努めるとともに、欧米諸国を中心に海外展開の拡大を図ってまいりました。

これらの結果といたしまして、当第3四半期連結累計期間における売上高は212億4百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

製品の種別区分ごとの売上高では、細菌学的検査用試薬は、食品関連従事者をはじめとした細菌検査用培地や薬剤感受性検査用試薬「ドライプレート‘栄研’」の売上が伸びたものの、全体としては前期並みの35億25百万円（同0.3%増）となりました。一般検査用試薬は、全自動尿分析装置用の専用試薬「ウロペーパーα」が牽引し、14億69百万円（同1.5%増）となりました。免疫血清学的検査用試薬は、当社の主力製品である便潜血検査用試薬及び東ソー株式会社から導入・販売している医療機器の専用試薬「AIA関連試薬、HbA1c試薬」が堅調に推移したことに加えて、汎用自動分析装置用免疫試薬である「LZテスト‘栄研’シリーズ」が伸長し、117億94百万円（同2.3%増）となりました。生化学的検査用試薬は、価格競争と分析装置の進歩による試薬使用量の減少の影響を受け、5億85百万円（同6.7%減）となりました。器具・食品環境関連培地は、価格競争の影響を受け、18億8百万円（同3.0%減）となりました。その他（医療機器・遺伝子関連等）は、遺伝子検査関連製品の販売と特許料収入が貢献し、20億20百万円（同9.5%増）となりました。

なお、海外向け売上高については、米国及び欧州を中心に便潜血検査用試薬が売上を伸ばし、12億24百万円（同4.7%増）となりました。

費用面では、製造原価の継続的な低減を進め、売上原価率は前年同期比で0.7ポイント改善いたしました。また、販売費及び一般管理費については、全般的な経費の効率的な使用に努めました。

その結果、営業利益は25億10百万円（同12.8%増）、経常利益は26億12百万円（同17.9%増）、四半期純利益は14億67百万円（同12.5%増）となりました。四半期純利益につきましては、特別損失に東金工場の閉鎖に伴う固定資産の減損損失として2億6百万円を計上しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

前連結会計年度末に比べ総資産は2億81百万円の増加、負債は6億65百万円の減少、純資産は9億46百万円増加いたしました。

自己資本比率は前連結会計年度末の62.3%から64.6%となりました。

増減の主なものとして、資産の部では、主に受取手形及び売掛金が10億89百万円増加したことと、有形固定資産の取得により現金及び預金が12億82百万円減少しております。有形固定資産においては、6億98百万円増加しておりますが、これは、主に東金工場の閉鎖に伴い2億6百万円の減損損失の計上による減少と、野木事業所におけるオペレーションマネジメントセンター（事務棟・製造棟）建設着工10億47百万円の増加によるものであります。負債の部では、1年内返済予定の長期借入金が長期借入金からの振替による増加3億79百万円と返済による減少1億93百万円により1億86百万円増加し、長期借入金が1年内返済予定の長期借入金への振替により3億79百万円減少しております。また、法人税等の納付により未払法人税等が1億12百万円減少、賞与の支払により賞与引当金が3億28百万円減少しております。純資産の部では、配当金の支払があったものの、四半期純利益の計上により利益剰余金が9億22百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期の連結業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間においてすでに利益面で通期予想を達成しておりますが、第4四半期連結会計期間に研究開発費の増加、東金工場閉鎖による追加損失を見込んでおりますので、平成23年4月27日公表の業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,045	4,763
受取手形及び売掛金	8,547	9,637
商品及び製品	2,651	2,594
仕掛品	886	829
原材料及び貯蔵品	627	600
その他	1,437	1,448
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	20,195	19,873
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,924	12,788
減価償却累計額	△9,277	△9,529
建物及び構築物（純額）	3,646	3,259
機械装置及び運搬具	5,005	5,135
減価償却累計額	△4,325	△4,402
機械装置及び運搬具（純額）	679	732
工具、器具及び備品	2,904	2,942
減価償却累計額	△2,558	△2,666
工具、器具及び備品（純額）	346	276
土地	4,580	4,563
その他（純額）	399	1,519
有形固定資産合計	9,652	10,351
無形固定資産	380	351
投資その他の資産		
その他	2,419	2,354
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	2,413	2,347
固定資産合計	12,446	13,050
資産合計	32,642	32,923

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,614	5,535
1年内返済予定の長期借入金	286	472
未払法人税等	528	415
賞与引当金	651	323
返品調整引当金	5	4
災害損失引当金	10	1
資産除去債務	2	0
その他	2,307	2,330
流動負債合計	9,405	9,083
固定負債		
長期借入金	1,214	835
環境対策引当金	3	3
資産除去債務	28	30
その他	1,539	1,573
固定負債合計	2,785	2,442
負債合計	12,191	11,526
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,897	6,897
資本剰余金	7,892	7,892
利益剰余金	9,066	9,988
自己株式	△3,425	△3,425
株主資本合計	20,430	21,353
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11	28
為替換算調整勘定	△91	△106
その他の包括利益累計額合計	△79	△77
新株予約権	99	121
純資産合計	20,451	21,397
負債純資産合計	32,642	32,923

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	20,828	21,204
売上原価	12,035	12,117
売上総利益	8,792	9,086
販売費及び一般管理費	6,567	6,576
営業利益	2,225	2,510
営業外収益		
受取利息	0	2
受取配当金	3	7
受取賃貸料	9	104
その他	32	27
営業外収益合計	46	141
営業外費用		
支払利息	6	18
為替差損	42	12
その他	6	7
営業外費用合計	54	38
経常利益	2,216	2,612
特別利益		
投資有価証券売却益	5	—
投資有価証券受贈益	14	—
特別利益合計	19	—
特別損失		
固定資産除売却損	14	4
減損損失	—	215
投資有価証券評価損	37	3
その他	14	14
特別損失合計	65	238
税金等調整前四半期純利益	2,170	2,373
法人税等	865	906
少数株主損益調整前四半期純利益	1,304	1,467
少数株主利益	—	—
四半期純利益	1,304	1,467

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,304	1,467
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△13	17
為替換算調整勘定	△70	△15
その他の包括利益合計	△83	2
四半期包括利益	1,221	1,469
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,221	1,469
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

当社グループは、検査薬事業のみの単一セグメントとなるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

当社グループは、検査薬事業のみの単一セグメントとなるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。